

はばたき

題字揮毫・林 真晟

基本理念 障害者の自助自立を支援する。

経営理念 社会福祉法人としての使命を自覚し誇りを持って実践する。

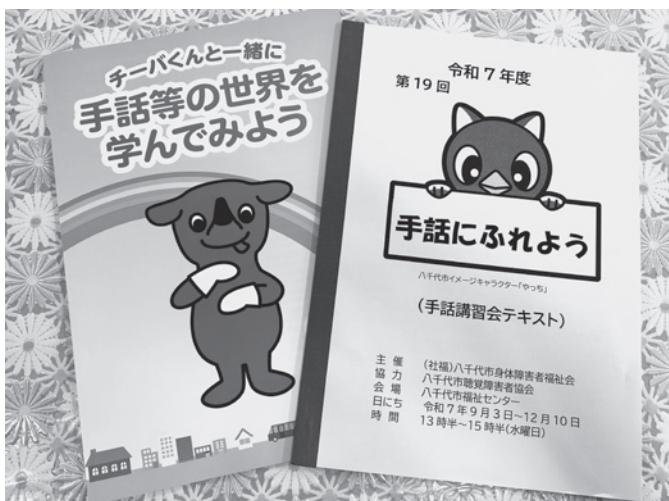
発行:社会福祉法人 八千代市身体障害者福祉会 八千代市米本 2429-10 TEL 047-488-8813 FAX 047-488-8384

印 刷:障害福祉サービス事業所 はばたき職業センター

2025年
09月号
vol.578

発行責任者 磯崎節男
編集 小竹祐二

二九七七年九月二〇二五年九月二十六日第三種郵便物認定(毎月十八回発行)二・三・五・六・七の日発行



〈令和7年度手話講座 “手話にふれよう”〉

9月3日(水)、福祉センターにて初心者の方を対象にした初級手話講座「手話にふれよう」がスタートしました。

第1回目は開講式が行われ、最初は表情も硬く緊張していた受講生も、その後の実技講習では「動きや表情豊かに伝えあってみよう」ということで、出されたお題に対して身ぶりやジェスチャーで一生懸命伝えようとする姿がありました。

今月の主な記事

はばたき職業センター昔と今、利用者の声など、 はばたき職業センター……………2面
八千代市障害者スポーツ大会告知 きらめき支援センター……………3面
福祉あらカルト情報、法人伝言板、福祉会実績報告、今月の動きなど……………4面



ばばたき職業センター

昔 と 今

○生活介護事業の創設

○ はばたき職業センターの誕生
はばたき職業センターは、法人の理念である「自助自立」を具体化し「八千代の障害者が働く拠点づくり」として、昭和55年4月、身体障害者通所授産施設として開所された。

…「自助自立」という理念を活動の原点に据えた。社会に何かを求める前に、障害者自身がまず、自分の力で精神的に、経済的に自立しようとする確固たる意志を持つこと。そして、できる者が、できない者を助けるという障害者同士の連帯感を確立する必要がある…

○ 障害の多様化・一元化

障害者自立支援法施行により、はばたき職業センターは通所授産施設から就労継続支援事業B型・就労移行支援事業へ移行することとなつた。(平成21年)開設当初から継続していた印刷・園芸の生産活動と併せて、一般企業への就労移行支援にも支援の軸を置き、「自助・自立・共助」の理念に基づく具体的な事業展開を更に進めた。

また、法制度の変化に伴い、精神障害者・知的障害者の受入れも進めていくこととなつた。全国的な精神障害・地域移行推進の流れもあり、精神障害をお持ちの方からのはばたき利用ニーズが予想以上に多く、施設での支援についても多くの変化が表出した時期であつた。

○ 現在の利用者さんの声



受注生産科 Aさん
男性・46才
交通事故による身体

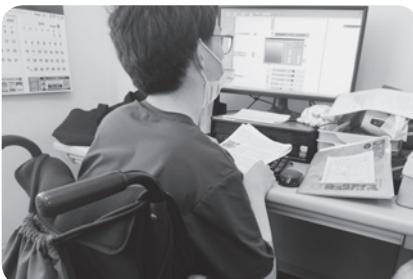


印刷科
女性・47才
精神障害 Cさく



▲ Cさん 印刷作業の様子

で製本作業の流れや知識不足が影響し生輩利用者にサポートしてもらうことがあります。版下作成のみならず印刷全般での知識習得や経験を積み、一人で作業を進められるようになることが目標です。



版下科 Bさん
男性・25才
先天性／身体障害

り組めるようになります。みんなで協力して作業をすることが楽しいです。販売の時に一生懸命作つたお花がお客様に選ばれて貰われていくと嬉しくなります。お客様にしつかりと挨拶することと除草作業のときに、よそ見をしないで、依頼された場所を集中して行うこと目標に、毎日頑張っています。



園芸科で植込み作業・土作り作業・販売活動を担当しています。また地域新聞のポスティング作業も行っています。土作りは大変ですが、一生懸命覚えて、今では自信をもつて取

インク濃淡で高品質な印刷物に仕上がる時にやりがいを感じます。

私は気持ちの浮き沈みから、対人関係が上手いいかなくなったり精神的に不安定になってしまい課題があります。作業や人間関係での様々な経験を通して、自分にとつての「働く形」を成長させていくことを目標にしています。

※『利用者さんとの話』は聞き取った内容を要約

相談・見学・体験実習はこちらへ

障害福祉サービス事業所 はばたき職業センター

047-488-8813 担当:みやもり



令和 7 年度 八千代市障害者スポーツ大会



～みんなで楽しもう秋のレク～

日 時: 10月18日土
13:30 ~ 15:30

場 所: 千葉県立 八千代特別支援学校体育館

参加費
無料

申込み・問合せ

きらめき支援センター TEL:047-485-1245

締切: 10月10日(金) FAX:047-485-1329

持ち物: 飲み物、上履き、靴を入れる袋をご持参下さい

イベント

【新しい鬼ごっこ】

子供の遊びを参考に実行委員会で考えたオリジナルのマイナースポーツ

【バトンリレー】

スポーツ大会恒例のレクリエーション !! みんなで盛り上がりよう !!

他

送迎バス順路

1号車) 勝田台駅北口 → 福祉センター前 → 八千代市特別支援学校 <帰りは逆コース>
(セブンイレブン前)
12:20 発 12:40 発 13:00 着
2号車) 八千代台公民館前 → 旧高津支所 → 緑が丘駅前 → 八千代市特別支援学校
12:30 発 12:40 発 12:50 発 13:00 着

駐車場あり: 台数に限りがあるのでお申込ください



デフリンピックを
応援しよう
(東京 2025 デフリンピック)
全国キャラバン活動PRカー

開催まで(9/15現在)
61日



東京 2025 デフリンピックを多くの皆さんに知っていただき盛り上げるために日本全国を駆け抜けます!
八千代市には 10月24日(金)午後 八千代中央図書館
ぜひご注目ください!

9月23日(火) 手話の日(手話言語の国際デー)

毎年 9 月 23 日は、国連が定めた国際デーのひとつ「手話言語の国際デー」です。日本においても 6 月 25 日の『手話施策推進法』成立に伴い、9 月 23 日は「手話の日」になりました。

今年も、「手話が言語」であることを広めるために、テーマカラーの青色でライトアップします! ぜひ、皆さんもご覧になってください。

★ 青色ライトアップの場所 ★

* 福祉センター 5 階 9/23(火祝) 19 時頃～
* 障害者支援課受付 9/16～9/23
* 福祉センター 3 階 9/16～9/23
きらめき支援センター受付



手話にふれてみよう!

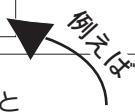
ヘルプカード

知っていますか? ~使い方編~

『ヘルプカード』を使ってみよう
必要な配慮の内容や緊急連絡先などの詳細な情報が記載できるため、具体的な援助が受けやすくなります。

裏面
記入例

【私が配慮や手助けをして欲しいこと】
配慮や手助けして欲しいことを記載してください



◆不自由なこと・苦手なこと
○○が不自由です / 大きな音が苦手です

◆手助けしてほしいこと

連絡先に電話してください / 周りの状況や掲示を説明してください / 手話か筆談でお願いします。

◆病気や症状のこと

○○アレルギーがあります / パニックになりますことがあります / ペースメーカーを使用しています / 発作があります

◆その他

災害時には○○小学校へ誘導してください / カバンの中に詳しい情報が書いてあるノートが入っています

※ ヘルプカードの携帯方法は考え方によって異なります。「財布や定期入れに入れておく」「ケースに入れてもカバンの外に取りつける」等して持ち歩きましょう

情報ボックス

